



社会福祉法人 百千鳥福祉会

法人名：社会福祉法人 ^{ももちどり} 百千鳥福祉会
 所在地：〒480-1146
 愛知県長久手市片平1丁目1805番地 緑陰小舎B-3号
 電話番号：0561-56-8672
 F A X 番号：0561-56-8671
 代表者：理事長 竹田 晴幸
 設立年月日：2020年8月13日
 業務内容：相談支援おかげさん、ヘルパーステーション ココ



特定非営利活動法人 百千鳥

法人名：特定非営利活動法人 ^{ももちどり} 百千鳥
 所在地：〒480-1103
 愛知県長久手市岩作平子34番地1 レジデンス千代萬1階
 電話番号：0561-41-8807
 F A X 番号：0561-76-1830
 代表者：理事長 竹田 晴幸
 設立年月日：2012年11月9日
 業務内容：日中一時支援 百、
 障がい福祉サービスつばさ(生活介護、日中一時支援)、
 シェアハウスせん、生活介護mirai喜んと木、
 グループホームmirai、体験ホーム事業

ホームページ <http://www.momochidori.jp/>



株式会社 マゼンダ

MAZENDA

法人名：株式会社 マゼンダ
 所在地：〒480-1124
 愛知県長久手市戸田谷1403
 電話番号：0561-42-7850
 F A X 番号：0561-42-7851
 代表者：代表取締役 竹田 晴幸
 設立年月日：2015年8月24日
 業務内容：サクラワークス。(就労継続支援B型事業所)、
 フードサービス事業 MAZERUN、介護職員初任者研修事業

ホームページ <http://www.mazenda.jp>



あるもの
みーんな
おもしろく！



社会福祉法人 百千鳥福祉会
 特定非営利活動法人 百千鳥



株式会社 マゼンダ

MAZENDA



あるものみーんな

おもしろく!



私たちはそれぞれ異なる価値観を持っています。

ときにはぶつかり、わかりあえず終わってしまうこともあるでしょう。

それはごく自然なことで、むしろ人が人らしくある証拠。

ばらばらの個性が、家族が、集団が町を作り、ともに暮らしているのです。

「^{ももちどり}百千鳥」という名前の由来も同じ。

1本の木に沢山の鳥たちが集まりともにさえずり合う様を表しています。

体の大きな鳥も、高く飛べない鳥も、

この木のもとではみな公平です。

そんな世の中を実現するために。

わたしたちは、あるものみーんな総動員します。そして、

みんなが手を取り合えるよう寄り添い、ときに少し遠くから見守ります。

百千鳥の理念

あそび

人は遊びから多くのことを学ぶ。
視野を広げ、人との関わり方を学んでいる。

よろこび

相手が笑顔を見せる。ともに何かを達成する。
人と関わると、そこに新しい喜びが生まれる。

まなびあい

喜びと同時に、新しい考えや価値観を知り、受け入れる。
人はそうやって生涯学んでいく。

ひととなり

人となりを大切にしよう。
理解することを諦めたら、そこで学びは途切れてしまうから。
いつだって、人のとなりで人は成長する。

ひととなせ

誰とでも付き合い学ぶことができれば、必ず何かを成すことができる。
そこで生み出されたものが、誰かの暮らしに色を付ける。

この輪が広がり、文化が豊かになっていく、そんなまちを目指します。





百千鳥でできること

私たち百千鳥は、さまざまな障がいを持っている人がこのまちにずっと住み続けられるように、たくさんの居場所と役割をつくっています。

相談者 / Aさんの場合



精神障がいを持っているAさん。家にこもりがちで、通院以外ではほとんど外出することがありません。就職先を探していますが、人と接することが怖く、なかなか先に進めずいます。

相談者 / Bさんのご家族の場合



Bさんのお子さんはもうすぐ二十歳。重度の知的障がいを持っています。自分が高齢になったとき、いつまで付き添えるか不安に感じ、子どもの自立に向けて少しずつ準備したいと考えています。

解決策を一緒に考えましょう!



百千鳥

住まい

- 体験ホーム
- グループホーム

暮らしと余暇

- 訪問サービス
- 移動支援
- 日中一時支援
- 生活介護

働く

- 就労支援
- 働く場

相談後 → Aさんの場合



- STEP 1** 日中一時支援での活動をスタート。まずは外出に慣れましょう。
- STEP 2** 段階的に就労支援を開始。様々な職業訓練を受けることができます。
- STEP 3** B型事業所で活動できるようになりました。週3日は就労し、残りは好きなときに日中一時支援を利用します。

相談後 → Bさんの場合



- STEP 1** まずは作業や余暇活動に取り組むため、生活介護を利用します。
- STEP 2** 自宅以外でも過ごせるよう、グループホームの体験ホーム制度を利用します。
- STEP 3** 慣れてきたらグループホームに本格的に入居。日中は生活介護を利用し、グループホームに帰宅するというBさんの生活リズムができました。



百千鳥拠点MAP



就労継続支援B型事業所 サクラワークス。フードサービス事業 MAZERUN

〒480-1168
愛知県長久手市坊の後1418番地
TEL:0561-76-1758
FAX:0561-76-1729



畑

障がい福祉サービス つばさ (長久手市「福祉の家」内)

〒480-1102
愛知県長久手市前熊下田171番地
長久手市「福祉の家」内1階
TEL:0561-76-1758
FAX:0561-76-1729

(長久手市内)

シェアハウス せん

長久手市内でアパート4戸借り上げ
TEL:0561-42-7860



セントラルファクトリー

生活介護 mirai 喜んと木
〒480-1146
愛知県長久手市片平1丁目1907番地2
TEL:0561-56-8673

ヘルパーステーション ココ
〒480-1146
愛知県長久手市片平1丁目1805番地
緑蔭小舎 B-3
TEL:0561-42-7860

グループホーム mirai さや緑棟、鈴棟、林5星棟
〒480-1146
愛知県長久手市片平1丁目1906番地、1907番地1
TEL:0561-56-8872



日中一時支援 百
TEL:0561-76-0343

相談支援 おかげさん

〒480-1103
愛知県長久手市岩作平子34番地1
レジデンス千代萬1階
TEL:0561-41-8807 / FAX:0561-76-1830



社会福祉法人 百千鳥福祉会
特定非営利活動法人 百千鳥

【住まい・暮らしと余暇】

障がいのある人が保護されるだけの弱い立場ではなく、人に支えながらであっても、その人のあるがままで人生の夢を目指すこと。ひとりの市民として、住み慣れた町で暮らしていけることを目指します。



株式会社 マゼンダ
MAZENDA

【働く】

どんなに重い障がいがあっても賃金が得られる仕組みづくりを整えます。また皆が生き生きと地域に参加し、誇りを持って働く仕事づくり、人のための活動づくりに挑戦します。



百千鳥の活動紹介



相談して終わりではなく、ずっと繋がりが続ける。

相談支援 おかげさん

利用者さんの相談に乗り、生活面全般の困りごとを解決します。障がい福祉サービスを提供する様々な事業所を紹介するほか、かかりつけの病院にリハビリの相談をしたり、社労士の方へ障がい年金手続きのサポートをつなげるなど生活周りの調整も行います。定期的にモニタリングを行い、必要に応じて新たな支援計画を提案します。



すべての障がい種別、年齢に対応します。

「百」という名前には「このまちで百人の知り合いを作ろう」という想いが込められています。

「コーヒーを飲むだけ」「新聞を読むだけ」でもOK。

日中一時支援 百

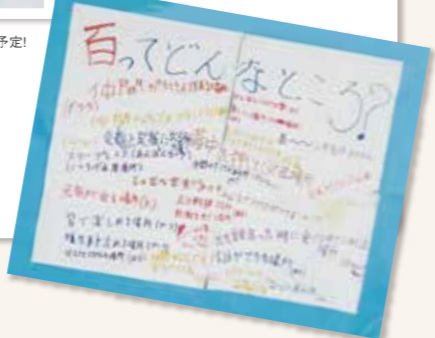
利用者さんがいつでも気兼ねなく立ち寄れる場所です。「規則正しい生活を送りたい」「外出の回数を増やしたい」「人との繋がりを作りたい」…など、皆さん様々な用途で利用されています。なかにはスタッフに会いたい!とぶらり顔を出すだけでも(もちろんウェルカム!)。また月に数回イベントを開催していますが、どれも参加は自由です。



買い出しから参加できる「百ランチ」。



室内には作品たちがズラリ。美術館に出品予定!



シェアハウス せん

精神障がいのある方を対象に、様々なサポートを受けながら少しずつ自立した生活に向けて準備するための訓練の場として、シェアハウスを運営しています。

自宅で自分らしく過ごしていただけるようにサポートします。

ヘルパーステーション ココ

ホームヘルパーが利用者さん宅に訪問し、食事介助や入浴などの身体介護や、掃除や買い物などの生活援助をします。医療機関への受診同行、余暇活動の移動支援など移動支援にも取り組んでいます。



つばさや喜んと木との兼任スタッフもいます。

一人ひとりの希望を叶えるために、住まい・暮らしと余暇・就労に関するサービスを提供しています。

運動会、節分、クリスマス… スタッフ企画のイベントが盛りだくさん!

障がい福祉サービス つばさ

つばさでは食事や移動など日常生活の支援や創作活動を行っています。長久手温泉ござらっせに隣接する「福祉の家」内にあり、温泉を利用するご近所さんとも自然なりとりが生まれます。スタッフ全員が全ての利用者さんの情報を把握し、個別支援計画を基に、一人ひとりの支援に取り組んでいます。



夏祭りではスタッフが仕立てたゆかたを着て夏を満喫! 工場見学やショッピングセンターなど、ちょこっと遠出する「つばさツアー」も人気企画のひとつ。



週に1回、理学療法士・作業療法士によるリハビリを実施。



月に2回、施設内のプールで歩行浴を行っています。温水のため目を閉じれば温泉気分。体力向上が目的ですが、気持ちよさそうに浮いている方もちらほら…。



スタッフお手製の水鉄砲を発射! 日中活動の道具もバラエティ豊かです。

福祉サービス支援拠点 mirai



栄養が偏らないよう、バランスの取れた献立です。

ケンカしたって次の瞬間には仲直り。共に暮らすからこそ学びがあります。

グループホーム mirai

miraiは落ち着いた住宅街にあります。夕方、他の事業所での活動を終えた利用者さんが続々と帰宅。夕食準備中のスタッフが「おかえり〜」と迎え入れます。「今日は疲れてるみたい」と送迎スタッフとの情報共有も欠かせません。共同生活の中で利用者さん同士がぶつかることもありますが、これも大事な経験の一つ。家族以外の人の暮らしを通じ、少しずつ社会のルールを身につけていきます。



個室の一例。まずは体験してみたい…一時的に利用したいという方向けに体験ホームにも取り組んでいます。

静かな場所を好む利用者さんにぴったりな一軒家。

生活介護 mirai 喜んと木

活動内容はつばさと同様ですが、比較的重度の障がいのある方を受け入れています。「喜んと木」という名の通り、木のぬくもりあふれる一軒家。エレベーター完備・階段の上には扉付き…と利用者さんの安全を第一に考えた設計になっています。



大きな窓からは日光が差し込み、開放感もバツグン。



この日は紙すき作業に集中。型枠に流し込んで乾かしたら手作り封筒の完成! 商品として販売されています。





関連法人紹介



株式会社 マゼンダ

https://mazenda.jp



福祉の視点から新しいビジネスモデルを作る

当社は誰もが生き生きと地域に参加できる仕事・活動づくりに取り組んでいます。大事にしているのは障がいのある人と無い人がごちゃまぜに関わり合える職場環境をつくること。互いを補い合いながら世の中に必要とされるサービスを提供し、対価として正当な給与を得て、自分らしい暮らしを実現できるのです。福祉とビジネスは切り離されがちですが、実は一体的なものです。このふたつが充実して初めて個々の暮らしが安全・安心なものとなり、人の関係性が正しく培われ、社会全体が力強く回っていく原動力になると考えています。

マゼンダでの働き方

マゼンダが運営する事業所では、スタッフと利用者さんが同じ職場で働いています。

スタッフ 店舗の立ち上げなど新しい雇用を生み出す枠組みから企画し、利用者さんの業務をサポートします。

利用者さん 「障がいを持っているから」というだけで単純作業を任せるのではなく、一人ひとり得意分野の業務で活躍していただけます。たとえば飲食店の場合、洗い場や接客、調理など幅広い仕事内容から担当業務を選んでいただけます。

MAZENDA 3つのメリット

1. 人や社会と交わりをもち、役割ができる。
2. 働く楽しみを見つける。
3. 工賃ではなく賃金を目指す。



障がいがあってもなくても
みんなで力を合わせれば
大きなことを成し遂げることが出来る。
そのことを証明したい！

竹田 晴幸

障がいのある人もない人も一緒になって、同じゴールに向かって活躍できる場所を作ります。

■ 就労継続支援B型事業所 サクラワークス。

無理はせずできることからやってみよう。

一人暮らしや就職、家族との暮らしなど利用者さんが目指す「自分らしい自立」に向けて、様々な作業活動を実施しています。自分のペースに合わせて、少しずつできる作業もステップアップしていきます。

畑

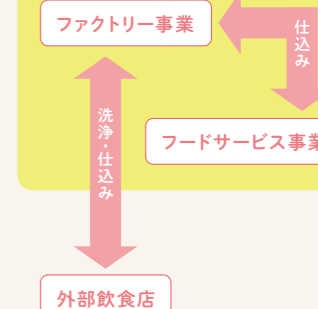
2箇所の畑を所有し、みんなで手入れをしています。自然栽培薬草畑では農薬を与えず雑草も生やっぱなし。自然そのままの環境で育てます。もう一箇所の畑では味噌蔵を設置するほか、しいたけの原木栽培も行っています。収穫物はみんなで美味しくいただくほか、地域のマルシェやイベントで販売しています。



■ フードサービス事業 MAZERUN

お客さんからの「美味しい!」がモチベーション。

セントラルキッチン、キッチンカー、惣菜直売所、飲食店などを運営しています。セントラルキッチンは百千鳥グループの各施設の給食を作り、配達する厨房です。調理師の補助として、食材の運搬や仕分けなどに取り組んでいます。キッチンカーは市内各施設やお祭りに出張しています。唐揚げやたこ焼き、カレーなどを調理・販売します。



■ ファクトリー事業

美味しく食べてもらうため、縁の下の力持ち。

食品販売と惣菜加工、店舗を運営しています。提携先の飲食店の食品加工の一部を担ったり、飲食店から届いた使用済みの調理器具を洗浄したりしています。

■ 職業訓練

生活習慣からお金の使い方まで、小さな不安もココで解決。

社会に出て働く際に必要な知識を身に付けるため、社会人としてのマナーや就職先での業務内容で必要なスキルを磨く訓練を実施しています。



障がい者委託訓練の実績があります。

長久手市との共催のもと、障がいのある方の職業訓練・就職支援の場として「マゼンダ介護職員初任者研修」を実施。同時に一般参加も募り、障がいの有無に関わらず共に学べる場として多くの方にご参加いただきました。

MESSAGE



総務部からのメッセージ

こんにちは。人事担当の樋口です。前職では介護系人材紹介の仕事をしていましたが「百千鳥で働くスタッフの環境を整えたい!」という代表の熱い思いに応えるべく転職を決意しました。いまは福利厚生や研修制度の充実に向け走り回る日々です。労働環境以外にもまだまだ課題が山積み。福祉業界。つまりこれからいくらかでも変化できるってこと! 「あるのみ一人のおもしろく」変えていくメンバーにあなたも加わってみませんか? たくさんのご応募をお待ちしております。

2021年
4月1日より
スタート!

百千鳥の福利厚生は…年間休日120日・退職金制度・スマート福利厚生加入など。



百千鳥のこれまでとこれから



目の前のひとが望む生き方はなんだろう。それを実現するために、このまちに何が必要だろう。私たちは常に問い続け、新しいサービスを展開してきました。これからも、「百千鳥の理念」を幹に、枝を伸ばし、葉を茂らせ、より大きな木へと成長するために。リーダー竹田を中心とするメンバーで「百千鳥が目指す未来」をざっくばらんに語ります。

—動き始めた当時と現在で、変わったと思うことはありますか。

宮地 「私は入社と同時につばさに携わっていますが、地域の方々の反応が少しずつ変化しているのを感じます。ござらっせという民間の場所につばさができたとき、市民の方からは『暴れない?大声出さない?』と質問の嵐でした。でも今は、外で大声出しても気にせず話しかけてくれたり、寝っ転がっている利用者さんを一緒に起こしてくれたり。それが普通だという反応でいくさるんです」

—西さんはいかがですか。

西 「竹田さんとは前職から一緒ですが、いつの間にか人も規模も増えて驚いています。竹田さんは本当にアイデアマンなのでついていくのに必死! ずうっと上り坂を駆け上がっている感覚です」

竹田 「うっ視線が痛い…本当に心強い存在です」

西 「やめてください(笑)。事業規模が大きくなるほど意思伝って難しくなります。どう解釈して後輩に伝えていくか、これは継続していないとなかなか身につけません。上り坂って言いましたけど、たまに直角の壁が迫ってきますからね。もはやクライミングですよ」

宮地 「直角にぶちあたるからこそ、日常の小さな喜びがすごい幸せに感じるんだよね。利用者さんが楽しそうに過ごしていたりとか、道を譲ってもらえたりとか…」

西 「わかる!」

—マゼンダについてお聞きます。障がい者の働く場は、業界内でもあまり着手されていなかった領域ですよ。

竹田 「そうですね。未知の領域ゆえに、つまづきながらのスタートでした」
牧 「特別養護老人ホームの委託給食事業を開始して、調理師の方と障がい者の方が同じ職場で働く環境を作りました。でも、いざ始めてみるとうまくいかない。障がい者の人たちにどうやって苦しい作業を克服してもらおうのか。トラブルを未然に防ぐにはどうしたら良いか。調理師さん

たちも、頭では理解しているもすごくストレスを感じていたはず。『これでは一緒に働けない』と抗議の声も上がり、代表と何度も話し合いました」
牧 「でもあるとき、私たちも理解があるようで無かったんだと気づきました。大事なのは『トラブルが起きた際、すぐ間に入れるよう支援者側が心構えしておく』ということ。これまで遠ざけられていたもの同士、問題や衝突は必ず発生します」

竹田 「何か起こるかは結局わからないし、起こったときは対処するから、まず一緒にやらせてくださいというスタンスでいることにしました」

牧 「そもそも、利用者さんに対し自分の手が届く範囲で幸せになってほしいという思いが強かったんです。福祉という塀の中に無意識に囲い込んでいたんですね。ここに入れば安全だよ、私たちが守るよ、と」

西 「支援者として『守ってあげなくちゃいけない対象なんだ』というところから脱皮するには時間がかかりますよね」

竹田 「これまでの福祉のあり方は保護する意味合いが強かった。だからといって利用者の方を囲ってしまうと、お互いの存在を知る機会そのものも奪ってしまいます。それでは世の中は変わらないと気づきました。トラブルが起きるたびに私たちがクッションのように両者間に入って、なんとか対処する。それを繰り返して『障がい者とともに暮らす』ということが少しずつ当たり前になっていくと、新しい関わり・価値観が生まれ、町や社会が豊かになっていくはずですよ」

牧 「最終的に、私たちの手が届かないところでも彼らが社会に溶け込んで暮らせる状態をつくりたいですね」

—マゼンダは新しい関わりを生み出す起爆剤になるわけですね。

牧 「『近所でたまに見かける人』か、『職場の同僚』か。関わる範囲が違えば、気付けるものも気づけないと思います。福祉に携わる人だけがこの問題について考えるのではなく、皆に考えてもらう時期が来たのではないのでしょうか。そのためにも、なるべくこちらの垣根は外しておきたいんです」



西 奈美
課長



宮地 律子
課長



竹田 晴幸
理事長・代表取締役



牧 雅美
副理事長・総務部長



福田 由宇貴
課長

宮地 「さすが、良いこといいますね。利用者さんを囲いすぎない、という点は百千鳥のどの事業所でも心がけていることです。竹田さんの言う『人や価値をかけ合わせていく』ためにも、季節のイベントや社会見学など、いろんな角度から社会と関わる機会を増やしていきたいです」

—これから10年先を見据えたときに、実現したらいいなと思う場所や形はありますか。

竹田 私たちの活動全体をもっと幅広く展開させたいです」

牧 「福田さんの入社はすごく大きいですね」

福田 「まったく別の業界からの転職ですからね。福祉のふの字も知りませんでした。不動産で経験を積んだ後、起業してキャンプ場やスキー場を運営し、そろそろ飲食業も展開しようと考えていた頃、百千鳥やB型就労支援の話の聞いたんです。まさか自分もそのメンバーになるとは…」

牧 「マゼンダのこと、どう思いました?」

福田 「めちゃくちゃおもしろそう!と。障がいのある人と無い人が一緒に働く、その発想自体がとて新鮮でした。僕自身が『両者は分けられるべき』と思いついていたということでもあるんですが」

竹田 「普段から接していなければ、皆そうですね」

福田 「たとえばラーメン屋を経営するにしろ、一般的な業態で60店舗作るよりも、B型就労支援のシステムを組み込んで60店舗作るほうが間違いなくおもしろい。そう確信しました」

牧 「どんな展開を考えているんですか?」

福田 「障がい者が活躍する店というのをあえて伏せて営業し、味やサービスに満足してもらって『あの店良いよね!』と口コミで広がり、人気に火がつく…という流れを作りたいです。フィルターをかけるに評価されてこそ、本当の意味で『社会のニーズに応えられた』ってことだと思って」

竹田 「利益を得るぶん、働く利用者さんに給与を支払います。工賃じゃなくて、きちんとした賃金をね。」

福田 「世の中に求められているサービスを提供して、誰かを笑顔にする。労働対価として給料が発生し、働く人が幸せになる。社会の当たり前前の仕組みだし、そこに福祉が介入してはいけない理由は無いです。就労待機をしている障がい者の人は全国に何十万人いると言われて

いますが、そう考えるとマゼンダには可能性しかない!」
牧 「うちの利用者さんにもどんどん活用して欲しい。あくまでも本人が望めば、ですが。そういえば利用者って呼び方が気になるな。私たちが彼らのおかげで生活できているんだし、win-winの関係だから。他の呼び方を考えたいですね」

西 「働く場が増えていくことは喜ばしいことです。でも必ずしも全員に該当するわけではないですよ。就労が1つの自立の形である一方、支援を受け入れて生活していくことも自立の1つです」

牧 「18歳からずっとベッドで寝たきりで、現在50代の方に言われた言葉がいつも心に残っています。『牧さんは支援のプロ。俺は障がい者のプロ。あらゆるサービスを使って自分なりに生きていく術を見つけていく。制度を使いこなすプロになるんだ。彼は今、結婚もしてお子さんがいます。障がい者の人達が自分らしい生き方を実践できるサービスをもっと充実させなければ、と気が引き締まりましたね。改めて自分の役割が何であるか再認識できて、行き詰まった時に思い出し前を向いていける言葉です。今はまだ障がい者＝異質だけど、いつかその存在が普通になるはず。何年かかかるかわからないけれど、実現させたいですね」

竹田 「これからもいっぱいつまづくだろうな(笑)。みなさんよろしくお願いします」

HISTORY OF Momochidori

Timeline from 2011 to 2020 showing milestones like the establishment of Momochidori, the start of services, and the introduction of Maزندa.